

# 第6回 磐越東線活性化対策協議会 総会

〈説明資料〉



令和8年3月16日  
事務局(いわき市)作成

## 報告事項

(1) 磐越東線の現状について

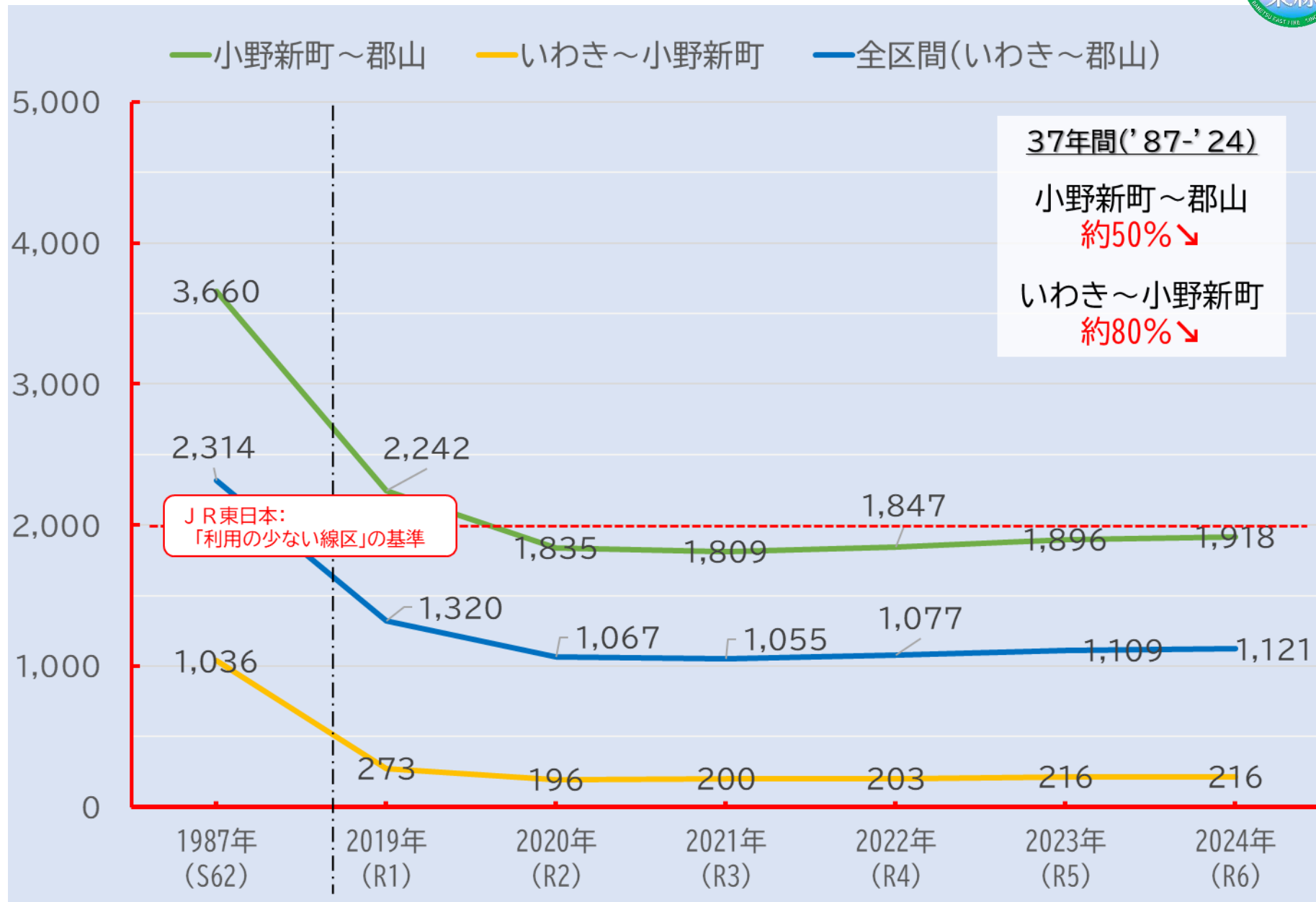
(2) 令和7年度事業実績について

## 協議事項

(1) 令和8年度事業計画(案)について



# JR磐越東線の現状



## 報告事項

(1) 磐越東線の現状について

(2) 令和7年度事業実績について

## 協議事項

(1) 令和8年度事業計画(案)について

## ■ 情報発信・マイルール意識醸成

### 田村市・三春町・小野町

#### 「知ろう、乗ろう、磐越東線」 児童イラストコンテスト

3市町の連携により、小学生を対象とするイラストコンテストを開催。  
県内外から134作品の応募があった。  
また、イラストコンテストの開催にあわせて、イラスト教室・共同ワークを開催

磐越東線車両内や沿線施設等での作品展示、受賞作品を活用したPRチラシの作成など、コンテストを契機としたさらなる利用促進の取組みを展開

ふくしま鉄道博では表彰式を実施



### 福島県

#### ふくしま鉄道博プレゼンポジウム(10月)



●第1部  
小泉武夫氏講演会  
「地域活性化のために  
鉄道をどう利用するか」

●第2部  
高校生によるオリジナル  
みそ玉開発の進捗発表

○参加者数:約150名

### 郡山市

#### 駅探LOCALでの情報発信



地域マーケティングプラットフォーム「駅探Local」で、鉄道・駅に関するイベント情報等を発信

#### 公共交通啓発グッズの作成

福島県鉄道活性化対策協議会の補助メニュー（物品交付）を活用し、鉄道も含めた公共交通利用促進啓発グッズを作成。



### いわき市

#### 駅周辺の清掃・啓発活動



鉄道交通の利用促進を図ることを目的に、市民総ぐるみ運動（春・秋の一斉清掃）に合わせ、駅及びその周辺の清掃・啓発活動を実施

#### 「鉄活イベント」開催

鉄道交通の活性化をテーマとした講演やプレゼンテーションなどを通じて、市民の“マイルール意識”を醸成



●第1部  
福島高専鉄道愛好会による  
磐越東線利活用に係る  
プレゼンテーション

●第2部  
鈴木絢子氏（吉本興業所属・  
鉄道系YouTuber）による  
鉄道の魅力に迫るセミナー

○参加者数:116名

#### 鉄道利用啓発グッズの作成



福島県鉄道活性化対策協議会の補助メニュー（物品交付）を活用し、鉄道利用促進啓発グッズを作成



## ■ 情報発信・マイルール意識醸成

### 三春町

#### 磐越東線マップの作成 (郡山駅～小野新町駅間)

田村高校では、(公財)東邦銀行教育・文化財団による支援を受けて、田村高校生の有志「磐越東線の魅力伝え隊」により、磐越東線マップを作成。

今後、磐越東線沿線の各駅(郡山駅～小野新町駅)や、沿線自治体の公共施設・観光施設等へ設置する予定



### いわき地方振興局

#### 磐越東線の利活用に関する意見交換

磐越東線の利用活性化に向けて、隣接市町村、商工会間における意見交換会(イベント告知、他地域の取組紹介、マイルール意識の醸成等)を実施

#### 磐越東線利活用検討ワークショップ

磐越東線を地域の財産、マイルールとして再認識し、その未来について主体的に考え、意見を交わし合うことで、日常的な利用や新たな利活用の芽を育てていくことを目的に、いわき市内のJR磐越東線各駅(いわき、赤井、小川郷、江田、川前)を単位として、3回ずつワークショップを実施



### 県中地方振興局

#### 磐越東線利用促進強化期間等の啓発



沿線地域住民のマイルール意識の醸成を図るとともに、知名度向上、観光利用・日常利用の拡大を目指し、沿線5市町村及び県の広報誌・SNSでの発信依頼や、キャッチコピー「#今どき #乗りどき #磐越東線」を活用した啓発グッズの作成による利用促進の呼び掛けを実施

### 協議会

#### SNSを活用した情報発信



磐越東線沿線の行事やイベント、沿線自治体の魅力・話題、災害発生時の緊急情報などを発信

- フォロワー増加数 (R7. 4.1～R8. 2末)
- ・ X : 280→454 (+174人)
- ・ Instagram : 55→437 (+382人)
- ・ Facebook : 12→ 97 (+ 85人) ※週2回投稿

## ■ 二次交通の検討・確保

### いわき市

#### 川前地区 / 公共ライドシェア



(おおか号)

地区のNPO法人を主体として、域内交通を担う公共ライドシェアを、R6.3月から継続運行



おおか号と磐越東線を利用したおでかけツアーを3回実施(3月に4回目を実施予定)

#### 小川地区/定額タクシー実証運行



昨年度、調査・検討を実施した定額タクシーの実証運行を、R7.11月～R8.2月の期間で実施

#### 小川地区/P&R駐車場 実証



磐越東線等の利用促進のため、小川郷駅付近の旧小川支所跡地にパークアンドライド駐車場を整備し、実証を実施(R7.11月～)

併せて、小川地区を運行するバス路線について、一部の便を小川郷駅経由に変更

### 三春町

#### 町営バス「デジタル化」



キャッシュレス決済機器

昨年度、町営バス車両に設置した、福島交通のキャッシュレス決済機器の運用を、R7.7月～開始

今後、JR東日本「Suica」などの、交通系ICカードも利用可能予定。

#### 町営バス「再編」

町営バスの持続可能な地域公共交通を確保する観点より、R7.10月に町営バスの再編を実施

◀再編の概要▶

	再編前	再編後
コース数	全13コース/18系統	全6コース/9系統
便数	最大46便/日	最大30便/日
運行台数	11台(予備車含む)	6台(予備車含む)

### 小野町

#### イベント開催時におけるシャトルバスの運行



磐越東線利用促進のため、イベント開催に合わせて駅から会場までの二次交通として、無料シャトルバスを運行

◆夏井千本桜フェスタ  
実施日：4月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)  
乗降場：多目的研修集会施設駐車場  
JR小野新町駅、JR夏井駅(会場)

◆八重山祭りin小野町  
実施日：6月28日(土)  
乗降場：JR小野新町駅、小野町運動公園(会場)

### 郡山市

#### デマンド型交通の社会実験



舞木駅周辺も含めた公共交通空白地において、デマンド型交通を用いた社会実験を、R7.12月～R8.1月の期間で実施



## ■ 利用促進イベント等

### 郡山市

舞木駅桜ライトアップ(4月)



地元住民団体が、例年桜の開花時期に合わせ舞木駅において「桜ライトアップ」を実施

### 田村市

田村グルメ(田村の極)とクラフトビールで乾杯 磐越東線風っこ 列車たび(11月)



「びゅうコースター風っこ」を活用した団体臨時列車商品を企画・運行

沿線市町が連携し磐越東線グルメ提供、おもてなし等を実施

県内外から62名が参加



### 小野町

八重山祭り in 小野町(6月)



「特産品交流による地域づくり(産学官)協定」を締結した、沖縄県石垣市を中心とする『八重山地域』との文化・芸能・特産品による交流を促進

磐越東線の利用促進を図るため、小野新町駅～会場間でシャトルバスを運行

小野新町駅開業110周年記念イベント(11月)



小野新町駅開業110周年を記念したイベントを開催

【内容】  
小野新町駅今昔写真展・ミニSL乗車体験・パネルディスカッション・スタンプラリー・東方文化堂所有物・磐越東線絵画の展示・ちびっこ駅長記念写真撮影

マイレール意識の醸成及び沿線地域の魅力を発信し、観光利用による路線認知度向上や交流人口拡大につなげた

○来場者数：2日間で約2,100名

### いわき市

磐越東線×いわきFC

応援キャンペーン(10月～11月)



いわきFCとの連携により、試合会場及びイベントで協議会SNSのPRや鉄道利用の呼びかけを実施

Decoマルシェin川前駅前(11月)



中山間地における販わいの創出と、磐越東線の利用促進を図るマルシェを開催

○来場者数：約250名

磐越東線プロレス列車(11月)※協議会共催

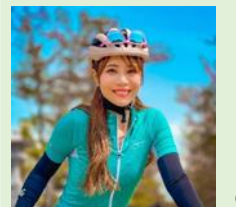


DDTプロレスリングとのコラボにより、ふくしま鉄道博の開催に合わせて、プロレス列車を運行

○定員：80名  
(キャンセル待ち100名以上)

磐越東線×サイクリイベント

(10月、12月)



磐越東線を利用したサイクリイベント及び、イベントと連携したあむちゃん！(自転車系YouTuber)による鉄道の魅力等の情報発信を実施

○参加者数：初心者コース11名  
上・中級者コース11名

## ■ 利用促進イベント等

### 三春町

#### ふくしまプレDCによるイベント実施

三春SHIROMOTO市～春の陣～(4月)



三春町役場周辺でまちなかマルシェを開催

○来場者数：3,000名

『風ふくマルシェ』(5月)



三春町合併70周年及びふくしまプレDCの取り組みとして、三春駅前にて、マルシェを開催。ミニSLや駅長体験、トウクトウクの運行等も実施。

○来場者数：1,217名

まちあるき謎解きチャレンジ

×まちなかスタンプラリー(R7.4月~R8.3月)



スマホアプリ「ストリートミュージアム」を利用した謎解きまちあるきイベントとスタンプラリーと同時開催

○参加者数：400名

### 福島県

#### ふくしま鉄道博(11月)

ローカル鉄道活用サミット



県内の各ローカル線を対象とした県内外の高校生等によるアイデアコンテスト

記念セレモニー・ステージショー



小町夢太鼓、フラダンス、トーマスステージショー、徳永ゆうきステージショー など

高校生オリジナルみそ玉披露・ふるまい



沿線高校生が専門家協力の下、地域の伝統食材である味噌をベースにみそ玉を開発、会場で披露・ふるまいを実施

磐越東線ジオラマ展示・

ジオラマ制作ワークショップ(各自治体3回)



沿線5市町が主催となり、各3回のワークショップでジオラマを製作し、鉄道博会場で展示

○来場者数：2日間で約2,100名

### いわき地方振興局

#### 磐越東線で行く！草野心平ゆかりの地を巡る紅葉ウォーキング(11月)



磐越東線を活用し、乗車機会の創出や沿線の魅力PRを目的に、夏井川渓谷でのウォーキングイベントを開催。



川前駅～江田駅間のウォーキング、背戸岬廊での散策のほか、草野心平記念文学館や磐越東線に乗車して車窓からの景色を楽しむ

○参加者数：22名

### 県中地方振興局

親子でアクティブ！

夏の三春まちあそび体験ツアー



磐越東線(普通列車)と二次交通(町営バス)を乗り継ぎ、コミュニティバス福島等に行くツアーを実施

○参加者数：24名

ふくしま鉄道博

&リカちゃんキャッスル満喫ツアー



磐越東線(普通列車)を利用し、ふくしま鉄道博やリカちゃんキャッスルや等に行くツアーを実施

○参加者数：18名

## 報告事項

- (1) 磐越東線の現状について
- (2) 令和7年度事業実績について

## 協議事項

- (1) 令和8年度事業計画(案)について

## 1 自治体間の連絡・調整、情報発信及び利用促進等

- 協議会の総会、幹事会及び担当者会議の開催による情報共有等
- SNS等による情報発信
- 啓発グッズの制作等による利用促進
- 新規 ● 磐越東線全線開通110周年に向けた検討

## 2 利用促進イベント等の企画・実施

- 各自治体の主な取組み
  - ▼ 磐越東線児童イラストコンテスト/イラスト教室・共同ワーク (田村市・三春町・小野町)
- 拡充 ▼ 企画列車・臨時列車の企画・運行 (福島県/田村市/いわき市 時期・詳細未定)
- 拡充 ▼ 磐越東線駅付近における桜のライトアップ (沿線自治体 3~4月頃)
- ▼ 磐越東線×サイクルトレインの実施検討 (いわき市 下期予定)
- 新規 ▼ 郡山駅周辺エリアの利便性と魅力の向上 (郡山市 時期・詳細未定)
- ふくしまデスティネーションキャンペーン (4/1~6/30) との連携
- 新規 ▼ 駅前及びまちなかでのマルシェ (三春町 4月、5月)
- 新規 ▼ 歴史情報博物館での企画展「ゆる鉄のまち・こおりやま」 (郡山市 4~6月)
- 拡充 ▼ 親子鉄道工作教室・鉄活セミナー (いわき市 6月下旬)
- 新規 ▼ 磐越東線モニターツアー (小野町 6月下旬)

## 3 福島県鉄道活性化対策協議会との連携

- 情報収集、要望活動

## 4 各種調査・検討の実施

- 磐越東線活性化に必要な調査や検討

## 5 その他

- その他必要と認められる事業